



校訓：「感謝」「勤勉」「鍛錬」

商業科通信

2024年7月25日(木)
秋田商業高等学校
商業科
文責：柏谷亜紀子
大正9年開校
創立105年目

商業を学ぶことは2つの目を持つこと

新年度が始まり約4ヶ月が経ちました。新しいクラス、新しい科目、そして検定や部活動の大会など慌ただしかった1学期も終わりますが、令和6年度はどのようなスタートを切ることができたでしょうか？

特に1年生にとっては、聞き慣れない専門科目も多く、戸惑うことも多かったのではないのでしょうか。ここで、1年生だけでなく、2, 3年生も「商業高校で勉強するとどんな力が身につくのか(ついたか)」について、ぜひ考えてみてください。

私たちは、普段お店に行って商品を買う、つまり消費者として生活していますが、「ビジネス基礎」や「マーケティング」、「商品開発と流通」などの科目を通して、消費者に商品やサービスを提供する側について勉強します。また、現金についても普段は現金をもらったら増え、払ったら減るという現金の増減についての感覚を持っていますが、簿記を勉強することで、現金の増減以外の部分にも気づくようになります。例えば、『備品を購入し、現金で支払った』という取引では、簿記を勉強する前であれば“現金が減った”という事実だけですが、簿記を勉強すると『現金は減ったけど備品は増えた』というもう1つの事実気づくことができます。つまり、複式簿記を学習することで、一つの取引から2つ以上の事実を読み取る力が身につくこととなります。

商業高校での学びは、ただ検定に合格すれば良いのではなく、より広い視野で物事を考える力が身につくことにつながります。

2学期は、ぜひ、“2つの目”を持つことを意識して学校生活を送ってください。



2学期は、学校行事や部活動だけでなく、検定試験も多くあります。全商主催検定の過去問は全商HPからも閲覧することができます。どのような検定があるか、難易度はどの程度なのかなど夏休み中にぜひ確認してみてください。

在校生の活躍

～11年ぶり情報技術者試験合格～

3年情報コース皆川大輔さん(秋田南中学校出身、コンピューター部)が本校では11年ぶりとなる基本情報技術者試験に合格しました。この試験は国家試験で、『高度IT人材となるために必要な基本的知識・技能をもち、実践的な活用能力を身に付けた者』(ウエキパティより)を対象とした試験です。受験者の内訳を見ると、大学生や専門学校生が多く、大学卒業程度の難易度と位置づけられています。

皆川さんはITパスポート試験にも合格しており、2つの国家試験に合格しています。

～皆川大輔さんへインタビューしました～

①検定の魅力は何ですか？

実際に使っているスマホやPCがどのように動いているかわかるところが勉強していて楽しいです。

②これから受験する人へのアドバイスは何ですか？

どちらも難しい試験で結果が出るまでは不安でしたが、無事合格することができてとてもうれしく思います。

勉強方法に関しては、基礎である単語から始め、過去問を解き、わからなかったものをノートにまとめました。また、基本情報技術者試験は前後半で試験内容が異なりますが、前半はITパスポートの知識も多く使えるためスムーズに勉強が進みました。しかし、後半はコードを読んで解く問題と文章を読んで取るべき対応を選択する問題があるため、記述したり、流れ図を書くことをおすすめします。

③今後の目標は何ですか？

さらにレベルの高い応用情報技術者試験に挑戦してみたいです。そのためは、授業で習っている数学や英語の力をさらにレベルアップできるよう頑張りたいです。

裏面につづく

令和6年度の授業紹介

今年度も外部講師を招いた授業や、より実践的な授業を行っています

【観光ビジネス:3年流通経済コース】

今年度から新たに勉強する科目です。近年ビジネスにおいて地域の活性化や地域貢献が注目されています。そのような中でこの科目を通して、地域の魅力だけでなく課題にも目を向け、それらを地域の活性化のためにどのように活用、解決していくかなどを考える力を身に付けることができます。

6月21日(金)3,4校時にノースアジア大学の千葉隆一教授をお招きし、観光ビジネスの基本理念である「ホスピタリティ」や「コミュニケーション」について、高大連携授業を行いました。

千葉教授からは、航空会社での勤務経験から得た豊富な知識をもとに、ホスピタリティ＝“おもてなし”であり、良いサービスを提供するためには良い人間関係を構築することが必要であることを説明いただきました。中でも、「心は見えないが心遣いに見える」「思いは見えないが思いやりは見える」という言葉が印象的でした。私たちはビジネスを通して、お客様へのおもてなしの心を“かたち”にする知識と技術を身に付けることで真のサービスを提供できるのではないかと思います。

2学期以降も、旅行会社の方を外部講師として招いたツアープランの立て方など、より専門的な学習を行う予定です。



6月21日の高大連携授業の様子



【ネットワーク活用:3年情報コース】

この科目も今年度から新たに勉強する科目です。この科目では、ビジネスにおいてインターネットを活用し、情報コンテンツの作成や適切かつ効果的な情報を発信するための力を身に付けることができます。1学期は、「Canva」(グラフィックデザインツール)を利用した学校案内の表紙を作成しました。一人一人が秋商の良さをアピールするために工夫し、個性豊かな作品になりました。作成した中から、3F山野江理乃さんの作品が今年度の学校案内の表紙に採用されました。キャッチコピーは「秋田商業～学ぶならここがいい～」。学校案内は今年度の本校に関係する多くの方々だけでなく体験入学で参加する中学生にも配られます。

204教室前には情報コース全員の作品が掲示されています。すべての作品から学校への思いがあふれ出ています。ぜひ、ご覧ください。

他にも「総合実践」(3年全員)では企業と連携したビジネスマナーやイベント企画の授業など、教科書だけでは学べないより実践的な授業を行う予定です。